

令和4年度商品企画デザイン塾 実施及び募集に関する要項

令和4年度商品企画デザイン塾の実施及び募集に関する必要事項をここに規定するものです。
(以下、本要項と称します)

1. 目的

中小企業の課題解決や自社技術を活かした独自性のある新商品の開発の支援のため、SAITECとデザイナーによる基本的な知識の普及や事例紹介などを目的とします。

- ・デザイナー目線の商品開発プロセスを学ぶ
- ・デザイナーが果たす役割について理解を深める
- ・参加者と講師、参加者同士の交流による今後の事業の広がりのきっかけ作りを図る
- ・SAITEC 職員による伴走支援で、商品開発をするために必要な情報の整理を行い、客観的視点を持って商品企画を練る。

2. デザイン塾概要

商品の企画や開発プロセス、目的設定等を講義で学ぶとともに、SAITEC による伴走支援ワークショップで自社の課題・企画をテーマに商品開発の手法を学んでいきます。

今年度開催のポイント

- ・「講義」と「伴走支援」によりデザイン塾を実施
- ・1社ごとに1対1型の伴走支援ワークショップを実施
- ・講義は会場参加による対面式(以降、リアルと表記)とZoomで実施する。youtubeにより講義を復習できる環境を提供。
- ・参加者や講師の交流も促進(予定)

3. 対象

デザイン塾の対象者は次のとおりです。伴走支援ワークショップについては別途定めます。

- ・デザインを商品開発に活用したいが何から手を付ければよいかわからない人
- ・新商品開発をこれから行いたいと考えている人
- ・現在進行中の商品開発を見直したい人

4. 効果

- ・商品開発の正しい目的の設定の仕方が学べる。(ブレない開発プロセスを築く)
- ・商品開発の流れ、プロセスを学べる。(商品開発の全体像をつかむ)

- ・デザインの力を体感する。(デザイナーの役割を理解する)

5. デザイン塾の構成

令和4年度のデザイン塾には、前期(講義)と後期(伴走支援ワークショップ)があります。

(1) デザイン塾前期(講義)

ものづくり、商品開発に必要な5つの基本を学びます。

ビジネスモデル、ブランディング、プロダクト、グラフィック、写真撮影の5講座を現役のプロが講師になって講義をします。

(2) デザイン塾後期(伴走支援ワークショップ)

参加者自身(企業)の課題や案件をテーマに、商品企画や商品開発の、考え方及び方法を実践的に学びながら商品企画を練り上げる”伴走支援”を、デザイン塾後期でおこないます。

ワークシートを用いて自社の課題や強味、弱みについて情報整理を進め、商品開発の目標、目的、商品コンセプト、ターゲットなどについて考えていき、漠然とした考えからできるだけ具体的な内容に発展させます。

この支援は、SAITEC職員がおこない、各企業ごとの個別実施となります。

期間中、2回、デザイン塾講師による講評・アドバイスの実施を予定しています。(各企業別)企画段階あるいは商品開発を始めた、といった方が主な対象となります。

※通常のワークショップでは、モデル事例を取り上げて商品開発などの考え方や手順を学びますが、自社課題をテーマとすることで具体的なフィードバックが期待できます。

※伴走支援ワークショップは、この要項中において、伴走支援WS、または単に、伴走支援、と略します。

(3) デザイン塾講義等の一覧

表 1

講義種類	実施方法	概要及び実施回数	受講料	募集数	備考 参加条件 対象者	
1. 前期 講義	リアル参加	SAITEC で受講	講義 5回	3,000 円/回・人	20 人	どなたでも参加可 youtube での振り返りも可
	オンライン 参加	Zoom	講義 4回	3,000 円/回・人	40 人	写真講座無し、リアルタイム配 信 どなたでも参加可 youtube での振り返りも可
2. 後期 伴走支援 WS	—	SAITEC 及び参加 企業工場 等	SAITEC 職員の支援 による体系的な商品 企画を学ぶ場 R4.10 月～R5.2 月の 期間に 7 回程度	5,000 円/期間・社	5 社	前期講義全 5 回リアル参加 者がいる企業(他条件あり) 期間中、デザイン塾講師のア ドバイスあり(2 回実施予定)

※講義オンライン参加について、注意事項をホームページに掲載しますのでご確認の上、参加してください。

6. 開催日程及び応募条件

(1) 前期:講義

①応募について

前期の講義は、基本的には各回ごとにお申し込みください。どなたでも応募可能です。

受講料については、各回ごとに振込用紙を郵送します。

後期の伴走支援をお考えの方は、原則講義 5 回ともリアル参加が条件となりますので、講義申し込みにご注意ください。

②前期講義の各回テーマと日程

表 2

講義	講義日	申込締切日	定員
講義1 ビジネスモデル	9/20	9/8 日	・リアル 20名 ・Zoom オンライン 40名
講義2 プロダクトデザイン	9/27	9/12 日	
講義3 グラフィックデザイン	9/29	9/12 日	
講義4 写真撮影WS	10/4	9/20 日	・リアルのみ 20名
講義5 ブランディング	10/11	9/20 日	第1回～3回と同じ

※日程等変更の場合があります。

※講義各回とも、本募集案内公開の日から募集開始しています。

定員になり次第締め切りです。

③ 講義時間

1 回につき次の予定

13:00～16:30

- ・講師講義 約3時間(休憩含む)
- ・質疑 約 30 分

(2) 後期:伴走支援WS

※受講料は実施期間において 5,000 円です。

① 実施時期

10 月下旬～令和 5 年 2 月の間に、全 7 回程度(予定)

② 申込み締め切り

令和 4 年 10 月 18 日(火)

③ 参加条件等

- 1) 対象
 - ・商品開発を企画中(企画した)、商品開発を始めたところである、などの進捗で今後の活動に向けた方法を学びたい企業
 - ・埼玉県内の中小企業であること

- 2) 参加条件
- ・令和4年度デザイン塾講義に全5回原則リアルで参加している人がいること
 - ・SAITEC 職員や講師の工場・企業訪問対応が可能な企業
 - ・毎回参加できる社員がいること(デザイン塾参加者が望ましい) ほか
 - ・「10. 注意事項 (2) 伴走支援WS」でも参加条件について触れていますので、併せてご確認ください。

3) 募集定数 5社

④ 伴走支援の実施

申込書の内容を選考し、実施の有無を判断します。実施が決まった企業には、その旨通知します。

伴走支援に至らなかった場合でも SAITEC 職員が継続相談として支援予定です。

7. 応募方法 (申込先)

(1) 前期: 講義

① 申込みについて

次の必要事項を記入し、メールでお申込みください。

[申込先メールアドレス] h6513112@pref.saitama.lg.jp

[件名] 「R4 デザイン塾申込み」

[記入事項]

- 1) 氏名 [フリガナ]
- 2) 企業名(所属名) <個人参加の場合は”個人”と記入>
- 3) メールアドレス
- 4) 電話番号
- 5) 住所
- 6) 参加希望講義 : 講義1から5のどの講義かと、参加方法も記入してください。(記入例参照)
リアル参加→リアル オンライン参加→zoom
- 7) 参加動機 次のことについてお書きください。
 - ・なぜ受講を希望したのか
 - ・抱えている課題
 - ・現在チャレンジしている・しようとしていること
 - ・商品開発への疑問
- 8) 講師への質問等
- 9) 代表者の役職・氏名 <受講料を会社等負担の場合必要。
個人参加で個人支払いの場合は記載不要>

② 講義の締め切り

講義1 ビジネスモデル	9/8
講義2 プロダクトデザイン	9/12
講義3 グラフィックデザイン	9/12
講義4 写真撮影	9/20
講義5 ブランディング	9/20

ただし、各回とも定員になり次第、締め切りとします。

③ 申込記入例

- 1) 氏名 [フリガナ] 山田 太郎[ヤマダ タロウ]
- 2) 企業名(所属名) (株)SAITEC
- 3) メールアドレス h6513112@pref.saitama.lg.jp
- 4) 電話番号 048-265-1311
- 5) 住所 川口市上青木3-12-18
- 6) 参加希望講義 講義2(リアル)、講義3(zoom)、講義4、講義5(リアル)
- 7) 参加動機
 - ・デザインについて知りたかったから
 - ・仕事の受注が減ってきており、自社でできることが何かないか模索している
 - ・ビジネスマッチングの展示会に出展してみたり、自社商品開発ミーティングを有志で行っている。
 - ・自社技術を使って何を作ったら良いかわからない。その方向性の定め方が知りたい。
- 8) 講師への質問等
デザイナーさんに仕事を頼む時、どんな情報をまとめておくのが良いのでしょうか。
- 9) 代表取締役 埼玉哲夫

(2) 後期： 伴走支援WS

① 申込みについて

次の必要事項を記入し、メールでお申し込みください。

[申込先メールアドレス] h6513112@pref.saitama.lg.jp

[件名] 「伴走支援申込」

[応募書類] 次の書類をダウンロードして記入の上、メールで送信してください。

必要に応じパスワード設定して送信してください。

① 伴走支援応募申込書

② 申込書の参考となるもの(必要に応じて)

[注意事項]

- ・原則、講義をリアルで全5回参加の方がいること、が応募条件です。
- ・埼玉県内中小企業が対象となります。
- ・申込み締め切り後に、応募書類を選考し、伴走支援先を決定します。

② 伴走支援の締め切り

令和4年10月18日(火)

8. 事業スケジュール・実施概要

(1) 全体スケジュール

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
講義	募集開始	講義						
伴走支援		募集開始		デザイン塾	伴走支援			
							講師の訪問	

9. 受講料について

表1、応募方法にある通りですが下記に再掲します。

(1) 講義受講料

各講義とも、1名あたり1回の受講料です。

受講料の支払いについては、講義日の 2週間前をめぐに納入通知書(振込用紙)を郵送しますので、納入期限内に金融機関での手続きをお願いします。

振込後は、領収書や電子振込確認書等、振込が証明できるものをメールに添付して、講義参加前にお送りください。(FAX送信でも可)

① リアル参加(会場参加)

3,000円(1講義につき1名の受講料です)

② オンライン参加(zoom)

3,000円(1講義につき1名の受講料です)

※①②とも、講義の様子を後日、youtubeで閲覧可能です。(配信期間は別途お知らせします)

(2) 後期： 伴走支援WS

参加する1企業につき支援開始から令和5年2月までの支援期間に対する受講料です。

受講料の支払いについては、伴走支援決定した企業宛てに納入通知書(振込用紙)を郵送しますので、納入期限内に金融機関で振込手続きをお願いします。

○伴走支援受講料： 5,000円

10. 注意事項

各項目に記載してある注意事項のほか、デザイン塾の実施に関する注意事項は次のとおりです。

(1) 受講料

- ・一度納付された受講料は、原則返金できません。
- ・講義及び伴走支援を受講できない場合でも、受講料の納付後の返金はありません。

(2) 伴走支援WS

① 実施について

- ・コロナウィルス感染状況によりZoomオンラインのみとなった回の講義は、リアル参加したとみなします。
- ・応募申込書に係る一つの案件について伴走支援を実施します。
- ・次の事項に係る場合は、伴走支援できません。
 - 1)公序良俗に反する内容
 - 2)法令に違反する、又は違反するおそれのある内容及び企業等
 - 3)その他、センター長が不適切と判断するもの
- ・講義日程終了後に、5回講義参加者の確認ができない伴走支援WS申込については、申込受付ができません。

② 申込内容の評価について

伴走支援WSの実施の有無は、申込書の内容について以下の観点から評価し決定します。

- ・伴走支援WSで商品化に向けた作業をする意志はあるか
- ・伴走支援WS後の商品化に関する考えや意欲があるか
- ・支援する必要性
- ・現在の商品企画等の実施状況(支援必要性に関連)
- ・伴走支援WSの目的に合致しているか

次のことは、評価の必須条件です。これらを全て満す応募に対し、上記の評価を行います。

- ・5回講義にリアル参加している(者がいる)こと
- ・埼玉県内に事業所がある中小企業等であること。
- ・商品開発(ものの作成、サービスの提案)に関する内容であること
- ・公序良俗に反しない内容であること

(3) 報告

伴走支援を終了したのち、報告書の作成をお願いします。(参加企業が作成する報告書)

※様式等は支援開始後にお知らせします。

(4) 秘密保持

伴走支援に関係する者は、伴走支援で知り得た秘密事項等を外部に漏らしてはなりません。事業終了後も同様とします。

- ・企業等参加者 申込書及び、伴走支援WSの受講開始に伴い同意とみなします
- ・講師(デザイナー) 講師承諾書による

(5) 事業の中止等

- ① 企業は、やむを得ない要因により伴走支援の中止又は変更を希望する場合は、センター長と協議を行うものとする。
- ② センター長は、社会情勢の変化や、参加者及び企業に係る状況変化、その他必要と認められる場合には、デザイン塾事業の一時中止、変更又はこれを打ち切ることができる。その場合、参加者及び企業に発生した損害等に対してセンター長は、その責を負わない。

(6) 次に掲げる者は、本事業の対象外とします。

- ① 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)に規定される者等
- ② 暴力団又は暴力団員と密接な関係を有する団体等またはその構成員
- ③ その他別途本要項やホームページ、案内等により定める者

(7) お申し込みに関して

- ① 記入事項については、受講料の支払いに必要な情報も含まれるため、記載漏れがないようお願いいたします。
- ② ご記入いただいた情報へ、お知らせ等をお送りすることがあります。(デザイン塾の連絡やセミナー開催の案内等)
- ③ 第三者への情報の提供や開示は一切行いません。

(8) その他

本要項に定めるもののほか、当該事業の運営に関し必要な事項はセンター長が定める。

11. 特記事項

(1) コロナウィルス再まん延時の対応

オンライン配信への切り替えを原則としますが、状況により中止、変更場合があります。

(2) コロナウィルス感染防止

講義リアル参加、伴走支援においては、感染防止のための対応をお願いします。

- ・体調管理をお願いいたします。
- ・以下の症状をお感じの方は、大変恐れ入りますが当日の参加をお控えください。

風邪の症状や発熱がある

強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある

・当日は検温させていただきます。

検温結果によっては、当日の参加をお断りする場合がありますので、ご了承ください。

・会場では、マスクをしてください。

・体調が悪くなったときは、スタッフにお申し出ください。

(3) その他特記事項

緊急時のお知らせや追加事項、講義変更等、ホームページでお知らせしますので合わせてご確認をお願いします。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/saitec/seminar/koshukai/r4/r4dj-2.html>

1 2 . 書類提出先・お問い合わせ先

書類の提出は、基本的にメールでお願いします。(募集期間内必着)

詳細・不明点についてはお問い合わせください。

埼玉県産業技術総合センター 事業化製品化支援担当

〒333-0844 埼玉県川口市上青木 3-12-18

TEL:048-265-1420

FAX:048-265-1334

メール:h6513112@pref.saitama.lg.jp

※ メールの場合は、応募ファイルに適宜パスワードを付けて送付してください。

以上